東京都立工芸高等学校定時制　進路指導部　令和６年度第５号　令和６年９月２６日発行

進路Ｎｅｗｓ新ロゴが決定しました！！
作成者は、
３年アートクラフト科
富樫　紗也花（とがし　さやか）さんです。
生徒に広く愛されるようなとても可愛らしいロゴです。進路に対して苦手意識のある生徒も多いですが、このロゴを見て癒しを得て、進路活動に臨んでください！

1. はじめに（生徒のみなさんへ）

４年生は進路活動が本格化してきました。特に就職組は、多くの生徒が入社試験を迎えています。高卒の就職での内定率の推移は、10 月末日までに 75%以上、12 月末までに 90%以上と言われています。当然のことながら日が進むにつれ、好条件の人気のある求人は定員が埋まり、その後の受験ができない状況になっていきます。10 月末までを区切り・目標として、勝負の時期と捉えて良いでしょう。そして、受験のライバルは全国に居ます。その人たちの流れに乗り遅れないように活動を進めることも必要です。面接対策、履歴書作成など抜かりなく進めて欲しいと思います。進学希望者で推薦受験を控える者は、進路指導部が運営する「模擬面接」を受け始めています。あらかじめ進路指導部で準備した予想される質問への回答を考えてから参加しています。それまでは、担任のみの指導なので、担任以外からの助言でさらなる飛躍を遂げる機会となっているようです。しかし、やることは面接だけではありません。受験内容に応じて、小論文、作文の対策、出願に際しての志望理由書作成などを並行して進めなければなりません。

就職者、進学者各々、受験当日までにやり遂げなければならないことは数多くあります。そして、それぞれに高い完成度を求めるには、相応の時間が必要です。時間を確保するためには何が必要か・・・、答えは、いち早く取り掛かることです。自身のやり遂げなければならないことをしっかりと見定めて１日でも早く取り掛かってください。これは、４学年だけでなく、全ての学年の生徒に必要なことです。

進路実現のために必要なことを今から始めましょう！迷った時には担任や進路指導部の先生方が待っています！！

2. 高大連携授業（事後報告）7 月 13 日（土）、8 月 1 日（木）、8 月 2 日（金）実施

（１）生徒のレポートの一部を紹介します。
①全体の感想

体験内容：テキスタイル　参加者：２Ｇ　田中　みちるさん

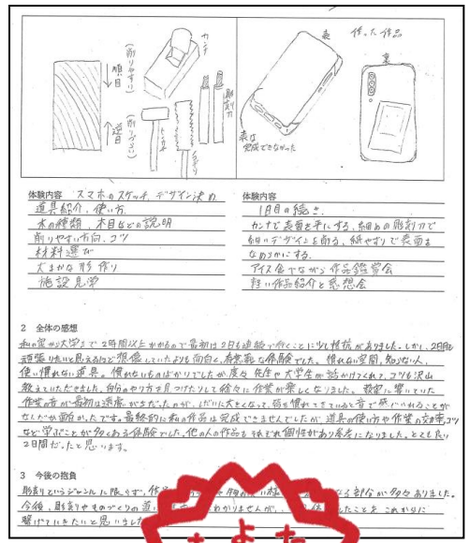
たいへんよくできました

公開講座、実技講座ともに、普段の学校では学べないことを多く学べた。公開講座でお話をしてくださった教授は工芸と彫刻の専攻の方だったが、工芸も彫刻も全く知らない分野だったので制作の話などが聞けて新鮮だった。実技講座はグループでの作業が主だったが、緊張せず取り組むことができ楽しかった。講座前はテキスタイルデザインの面白さがあまり分かっていなかったが、講座を通してテキスタイルデザインの生活における重要さや作り手から見た時のデザインの面白さに触れることができた。

体験内容：彫刻　参加者：２Ａ　小嶌　天音さん

私の家が大学まで２時間以上かかるので最初は２日も連続で行くことに少し抵抗がありました。しかし、２日目も頑張りたいと思えるほど想像していたよりも面白く、有意義な体験でした。慣れない空間、知らない人、使い慣れない道具。慣れないものばかりでしたが度々先生や大学生の生徒の方々が話かけてくれて、コツも沢山教えていただきました。自分のやり方を見つけたりして徐々に作業が楽しくなりました。教室に響いていた作業の音が最初は遠慮がちだったのが、次第に大きくなって、皆も慣れてきていると音で感じ取ることがなんだか面白かったです。道具の使い方や作業の効率、コツなど学ぶことが多くある体験でした。他の人の作品もそれぞれ個性があり参考になりました。とても良い２日間だったと思います。

↓小嶌さんのレポート↓



たいへんよくできました

（２）多摩美術大学ＨＰ記事
今回の実施の様子が記事になっています。多摩美術大学ＱＲコードから参照してください。合わせて多摩美術大学のＨＰもご覧ください。

多摩美高大連携記事

多摩美術大学ＨＰ

3. 卒業生アンケート（在学生の皆さんへ）

卒業生を対象に、在学生への助言となるアンケートを実施しています。卒業生が本校を訪れた際に協力をいただいています。

１．Ｒ５年度卒業　グラフィックアーツ科　齋藤楓子　さん

現在、株式会社　佐藤写真勤務

質問１．何をしている職場か？

回答　　主に婚礼の撮影（カメラマン）

質問２．業務内容？

回答　　撮影、事務作業

質問３．入社のために工芸高校で取り組んだ事？

回答　　もともと写真を撮ることが好きだったので様々なフォトコンテストに応募していた。

質問４．勤務していて「良かった」と思うこと（やりがい）？

回答　　一生に一度の大切な時を写真に撮って、それをお客様が見て喜んでくれた時。

質問５．これからやりたいこと、目標？

回答　　佐藤写真で経験と技術を身に付けてフリーランスでやっていきたい。

質問６．高校時代に身に付けておくと良いこと、やっておいたほうが良いこと？

回答　　人とよく関わること、フォトコンテストなどに自主的に応募すること。

２．Ｒ５年度卒業　グラフィックアーツ科　片桐おとは　さん

現在、東洋大学第２部文学部教育学科在学中

質問１．何を学べる学校か？

回答　　教職（中学・社会）（高校・地歴公）、図書館司書、学芸員の育成

質問２．その学校で何をしているか？

回答　　資格取得に向けて勉強をしています。

質問３．なぜその学校に入学しようと思ったのか？

回答　　心理学に興味があったからです。

質問４．そのために工芸高校で取り組んだこと？

回答　　人間観察。コミュニケーション。

質問５．通学していて「良かった」と思うこと（やりがい）？

回答　　教育学科ならではの基礎知識を学んでいる時です。

質問６．進学先で苦労した経験と、どうやって乗り越えたか？

回答　　課題が多い、話し合いの場が多いことです。

質問７．これからやりたいこと、目標など？

回答　　図書館に通って心理学の本を読みたい。

質問８．高校時代に身に付けておくと良いこと、やっておいたほうが良いこと？

回答　　普通教科の勉強をよくすること。好きなことを精一杯やること。

4. 1 年生タイムライン

夏休みのインタビューワークシートの取り組みはいかがだったでしょうか？もし、進路指導部の先生方に見てもらいたいという人はぜひ提出してください。

現在は 3 学期のガイダンス「働くこと（仮）」について調整を始めました。担当は関口先生です。内容は東京しごとセンターの方を 4 名招いて各クラスで講義、ワークを 2 時間予定で実施します。詳細な日程等決まりましたら本紙にて記事にする予定です。

東京しごとセンターは東京都から委託されて運営されている就職活動全般の支援をしていただける機関です。かわってハローワークは厚生労働省が運営しています。東京しごとセンターの詳細が分かるＨＰのＱＲコードを右に記載しますのでご利用ください。

5. 2年生タイムライン

夏休みの「仕事の見方を広げる」ワークシートはいかがだったでしょうか？思考する時間が必要なので苦戦した人もいるかと思いますが、しっかりと取り組んでいれば、将来の目標がより明確にできたことと思います。

現在は 2 学期に実施する適性検査に向けて調整しています。担当は関本先生です。検査と言っても仰々しいものではなく、いくつかの質問に答えて集計を取り、回答者に向いている職業などを照会できるものとなっています。その導き出された結果は、必ずこの仕事でないと無理だ！と決めつけるものでは決してありません。将来の職業選択のための１つの材料と受け止め、参考程度に活用してください。検査資料提供は上記「4. 1 年生タイムライン」で紹介した「東京しごとセンター」です。センターの詳細は右上ＱＲコードからＨＰを参照してください。

6. 3年生タイムライン

夏休みには進路希望を確認するワークシートに取り組んだことと思います。保護者のコメントを記入する欄もありましたので、しっかりと取り組めていればご家庭での共通理解も深められたことと思います。まだ、十分な共通理解が図れていない場合は、土日の時間や午前中の時間を利用して改めてワークシートに取り組むと良いでしょう。

2 学期の進路ガイダンスの日程が 12 月 19 日（木）１・２時間目に決定しました。上級学校の方々に来ていただきますのでこれから皆さんの希望する学校などを集約します。その際はご協力ください。就職者向け企画についても検討中です。